

① わかりやすく

・下水道科学館

地下の川（B1F）

汚水や雨水を集めて下水処理場まで流れる下水道の幹線（地下の川）を下水処理区ごとに示すとともに、音声により紹介しています。



・雨季のPR

雨季には浸水被害を抑えるため、ポスターなどによる啓発を行っています。



② おもしろく

・下水道科学館

豪雨体験（4F）

1時間あたり10ミリの雨から100ミリの豪雨まで、実際に手にふれながら体験する事ができます。



浸水対策隊体験ゲーム（4F）

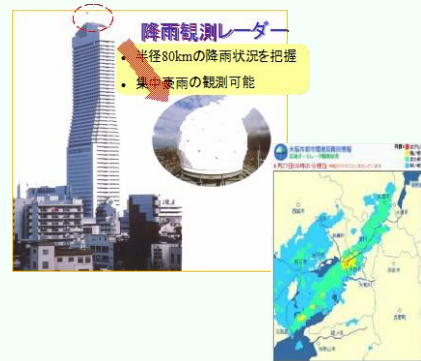
浸水対策隊の隊員としてエクスポローラ3号に乗り、対策本部の指示により大阪市を大雨の浸水から守るシミュレーション型の映像ゲームで、大阪の街を浸水から守る体験ができます。



③ みたされる

・ 降雨レーダーによる市内降雨情報の提供

大阪市では、局地的な集中豪雨や台風による都市型の浸水被害を最小限に食い止めるため、港区弁天町オーク1番街のベイタワー屋上に降雨レーダーを設置し、市民の皆さまに降雨状況をお知らせする「降雨情報提供サービス」をホームページで行っています。



・ 雨水貯留タンクの購入助成

雨どいから雨水を取り込んで貯留し、貯めた雨水は植木の水やりや打ち水などにも利用できる『雨水貯留タンク』を設置していただく方に、購入費用の一部を助成しています。



・ 広域避難場所でのマンホールトイレ

広域避難場所などにマンホールトイレの整備を行っています。市内の広域避難箇所33箇所の内、24箇所で整備されています。（平成23年度末現在）



・ 高度処理水による防火・生活雑用水の供給設備

高度処理水を防火・生活雑用水として利用できる施設を8処理場（大野・中浜・平野・千島・十八条・海老江・放出・此花）で整備しています（平成23年度末現在）



・防災マップ

大阪市では、想定している以上の浸水が予想される区域と避難時の心得を示した「防災マップ」を作成しています。

各区役所または大阪市危機管理室においているほか、危機管理室のホームページからご覧いただけますので、ご家庭でも、もしもの時の役割や連絡方法などの確認時にご活用ください。

